



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 山 本 英 樹  
幹 事 三 宅 善 太 郎 会 報 委 員 長 奥 田 秀 行



ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2345

2017-10-27

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### 本 日 の 例 会 ) 10月27日(第4例会)

#### ●新会員入会式

藤田佳孝氏 (体育指導)  
松田振興氏 (貿易会社)

- 卓話 「大人のための話し方講座」  
更に魅力的な話し方をめざすため発声  
法や喋り方、間合いなど、コツをアドバ  
イス  
元 FM802アナウンサー・ナレーター  
下間都代子様  
(奥田秀行会員担当)

### 次 週 の お 知 ら せ ) 11月3日(第1例会)

休 会

### 次 々 週 の お 知 ら せ ) 11月10日(第2例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 会社創立記念日  
入会記念日
- 卓話 「ロータリー米山記念奨学会50周年に  
ちなんで」  
(財)ロータリー米山記念奨学会50周年  
にちなみ、そのあゆみをふりかえり、明日  
を考えてみたいと思います。  
尾崎敬則R財団・米山委員長
- 理事会 11:30 ~ 12:10  
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 <日本料理 松花堂弁当>

### 先 週 の 記 録 ) 10月20日(第3例会)

#### ●出席報告

出席会員 33名 (内免除会員 5名)  
会員総数 48名 (同上 16名)  
ゲスト 0名  
ビジター 0名

---

計 33名  
ホームクラブ出席率 89.19%

10月6日(第1例会) 補正出席率 100% (MU 5名)

### ◆ 会 長 の 時 間 ◆

情報集会は、過去には「家庭集会」、或いは「炉辺会  
合」とも呼ばれていました。現在では親睦会を兼ねた  
「情報集会」を開くクラブが多くなっています。

情報集会の目的は、新会員がロータリーを理解し、  
会員との距離を縮める事にあり、同時に会員相互の親  
睦と情報交換を行い円滑なロータリー活動を推進す  
る事といわれています。元々は、会員の自宅その他に  
少人数が集まって和やかに自由討論する非公式な会  
合であったようです。現在では、ホテルやレストランな  
ど自宅以外の場所で開催するケースが増えてきてい  
ます。

### ◆ 幹 事 報 告 ◆

新入会員の案内をポストしております。この度は  
2名同時の入会審査となりまして、選考・分類委員会  
及び理事会の承認を頂きました。異議がございました  
らご連絡ください。

尚、藤田氏の自宅が福岡県となっておりますが、家族  
をおいて単身赴任で大阪へ来られて居りますので  
ご承知ください。

### ◆ 委 員 会 報 告 ◆

親睦・出席委員長 梅崎道夫

本日、「情報集会&酒味の会」を開催します。参加予  
定の皆様は、集合時間を守って頂くよう、よろしく願  
いいたします。

R財団・米山奨学委員長 尾崎敬則

本日、岡部倫正会員より、(公財)R米山記念奨学会  
にご寄付を頂戴しました。有難うございます。引き続き、  
どうぞ、よろしく願いいたします。

### ◆ 3 分 間 情 報 ◆

佐伯爲次会員



リーダーの光信先生から奉仕と  
親睦について話すよう原稿を頂い  
ておりますが、ロータリーの原点  
より少し的外れかも知れませんが  
10月は米山月間でもありますので  
私流の意見を少し話そうと思っ  
ております。

10月は経済と地域社会の発展月間 / 米山月間です!!

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

まず、今月は米山月間ですので、最初に「奨学金の寄付を宜しく」と皆様に協力をお願いをしておきます。

我が大阪城南ロータリークラブでは、長年に亘って米山のスポンサークラブとして多くの奨学生を支援し協力して参りました。私自身直接のお世話はしておりませんが、奨学金を寄付させて頂き、米山のメジャードナー功労者として24か25回数えております。実のところ運営も使途についてもあまり関心が有りません。

米山奨学会では、奨学生に「日本の心 ロータリーの心を伝えます」とありますが、本当に彼らに彼女らにその「ところ」の趣旨が伝わっているのでしょうか？彼ら彼女たちは留学を終え帰国して国際親善と国際交流の橋渡しに努め、日本の歴史、文化の良いところ等を紹介する役割が有ると思います。

米山奨学生の義務とは言いませんが、国際親善大使としての活動を継続して頂きたいと望みます。それが留学で世話になった日本、そしてスポンサークラブやカウンセラーを願った方々への恩返し、礼儀と言うものではないでしょうか？

奨学生自身、あまり意識していない様に感じます。皆様いかがでしょうか？

帰国後は、音信不通だったり、或いは帰国せずに日本に就職、結婚した人も多いと聞いております。それでは、国際親善も国際交流も果たせないし、ロータリーの「ところ」が伝わっていないのではと思います。

欧米の学生の殆どが帰国するようですが、アジア圏の留学生の中には大学卒の資格取得と就職の手段にしているのでは？と疑いたくなるようなケースが多いような。そのことに触れた意見もなくコメントも少ない。

数カ国間で米山奨学生のOB会を作り、実際の活動を続け交流もあり年次大会のようなものもあるようですが、継続発展を望みます。

米山梅吉さんの思想と願いは果たされたか？ 高額な費用です、一度皆んなで考えましょう。

◎拠出した奨学金は生かされている！

私はそのように信じて、今後も奨学金への支援、寄付を続けたいと思いますが、奨学会としても一考頂きたいと思うところです。種々勝手な事を述べましたが、日頃思うところの一端を本音で申し上げました。

ロータリー情報らしからぬ3分間情報です。年寄りの戯言と思って、そこところよろしく！

### 卓話

10月20日 <第3例会>

#### 「自動運転自動車と法律問題」

小林正啓会員



日本政府は、2020年までに自動運転自動車を実用化するとしている。技術的には、自動運転自動車の事故回避能力は、一部で人間を上回るほど進化している。世界では、産業界と政府が一体となって、自国に有利な標準化を図るためのせめぎ合いが始まっている。しかし、自動運転自

動車を本格的に実用化するためには、課題も多い。

行政法上の問題としては、道路交通法規の遵守がある。自動運転自動車は、人間や人間が運転する自動車が存在する環境下で道路交通法規を遵守しなければならないが、信号機を守ること一つとっても、難しい問題がある。さらには、人間なら難なくこなす「道路交通法規にテキトウに従う」ことが、人工知能には難しい。自動運転自動車に対しては、道路交通法規を遵守し、安全かつ円滑な運転能力の標準化が求められ、これを担保するための「運転免許制度」が設けられるだろう。

自動運転自動車が普及すれば、交通事故は9割減るとも言われている。しかし、事故が完全になくなることはない。そこで、事故の法的責任と被害者救済のありかたが問題となる。現行法制度を前提にすると、運転手がない以上、事故の責任はメーカーに向かわざるを得ないが、メーカーが萎縮して自動運転自動車の製造をやめれば事故は減らない。制度的には、「運転免許試験」に合格した自動車の事故については、メーカーは原則として責任を負わないことになろう。一方、被害者を救済するためには、無過失責任保険制度の創設が必要となる。事実上無過失責任で運用されている自賠責保険制度を有するわが国の場合、二階建の保険制度は不要になるし、そもそも事故が減るので、損害保険業界は大再編されるだろう。また、自動運転自動車はシェアリングが中心となり、個人保有が減るので、国家全体としての自動車数が減り、わが国の工業のあり方も、大きく変わることになろう。

### ここにこ箱

10月20日(第3例会)

- 久しぶりの卓話です、よろしくお願いします。  
小林会員
- 3分間情報担当です、よろしく。  
佐伯会員
- 3人目の孫娘、昨日、無事誕生しました。  
嬉しくて……。  
畑田会員
- 先週の職場見学会ご参加の皆様、有難うございました。また、中尾さんお世話になりました。  
西澤会員
- 中尾さん、紙袋の勉強になりました！  
三宅会員
- 中尾さん、工場の前はよく通っていましたが、内を拝見するのは初めてです。  
有難うございます。  
三宅さん、ホールインワンおめでとうございます。  
村上(武)会員

(編集担当 宮田・山本(智))

会員増強にご協力を!!